

JOYO BANK NEWS LETTER

2025 年 6 月 2 日

つくばエクシード2号ファンドによる 「株式会社 LINEA イノベーション」への投資実行について

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)と株式会社常陽キャピタルパートナーズ(社長 池田 重人、以下、「JCP」)は、このたび、「つくばエクシード2号ファンド」(以下、「本ファンド」)を通じ、株式会社 LINEA イノベーション(代表取締役 CEO 野尻 悠太、以下、「同社」)に対して投資実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、つくば地区を中心とした最先端技術を有するベンチャー企業の事業拡大支援を目的に、常陽銀行、JCP および株式会社つくば研究支援センターが共同で設立したファンドです。

当行グループは、今後とも、本件のような課題の解決に取り組むベンチャーの成長支援を通じて、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

<投資案件の概要>

投 資 先	株式会社 LINEA イノベーション
代 表 者	野尻 悠太
本社所在地	東京都港区
企業の概要	先進核融合技術を用いた FRC ミラーハイブリッド炉の研究開発
投資概要	同社は、「Fusion Energy to the Future Generation」をミッションに掲げ、「中性子を出さず安全でシンプルな革新的核融合炉の実現」を目指す筑波大学・日本大学発のスタートアップです。 軽水素とホウ素 11 を燃料として使用することで、中性子を出さない先進燃料核融合の研究開発に取り組んでいます。これにより、従来型 D-T 核融合炉に伴う三重水素の取り扱いや、中性子による放射化・廃棄物の発生といった問題を根本的に回避し、高い安全性と持続可能性を兼ね備えた次世代エネルギーを実現できます。 同社の技術により、中性子を出さない非常にコンパクトな核融合炉を実現し、大都市近郊に「都市型発電所」として設置できます。さらに、立ち上げに必要な電力を系統電力から直接供給することができるため、データセンターや離島に直接設置する「オフグリッド発電所」としても活用できます。 今回調達した資金は、FRC ミラーハイブリッド方式を用いた中性子を出さない先進燃料核融合の早期反応実証に向けた研究開発および体制強化に充当します。
ホームページ	https://linea-innovations.com/

以 上